

# 家【の匠

この冬のが家の1月の電気料金は節電のいかいあって電気使用量は減ったにもかかわらず、30%もアップしてしまいました。なかなか気が付きませんが光熱費が高騰しているということですね。今年はいかに光熱費を下げる方法を考えるかに重点を置いて住宅づくりに励みたいと思います。

さてだんだんと暖かくなってきました。水廻りをリフォームしようとお考えの方もおられると思いますので、今回はキッチンを選ぶ際のポイントについて触れてみたいと思います。

キッチンの型から紹介しますと、まずはI型とよばれるものですが、よくご存知のとおりシンク、調理スペース、コンロが横一列になっているものです。I型は一番設置スペースをとらず使い勝手は普通ですが、ただ設置されている場所が外向きで窓際に設置されているため食事のあととの団らんにあと片付けをしているおかあさんが置き去りになつてちよつぱり寂しい気がします。I型であっても対面式にしてLDK一体で使えるようにすれば、家事も楽しくなりますね。

対面式のデメリットはスペースが必要なので無理に対面式にすると、食事するスペースが小さくなつて大きいテーブルがおけなくなる場合があります。4人掛けなら気にする必要はないですが6人掛けのテーブルを置く対面キッチンは意外とスペースが必要となりますのでテーブルの大きさは要チェックですね。

次にL型キッチンはコンロとシンクの距離が近く動線が短くて済みます。ちよつと長さがたりなく

プロがおすすすめ!!キッチン選びのポイント

いとか言う場合に使用しますがLの入隅の部分がデッドスペースになりやすいので注意が必要です。あと変わった型は、調理スペースとシンクが別々になったり、キッチンをドンと部屋の真ん中において、いろんなキッチンが創れます。

その他、いろいろ書いてはみましたが、キッチン選びは各メーカー工夫しておりますので、いろいろショールームをまわって実際に使ってみるのが一番わかりやすいと思われれます。

ここで二例のご紹介です。左の写真は匠堂オリジナルの対面キッチンです。オリジナルといつても普通のI型のキッチンの置き方を変えただけで、奥のカウンターの作成したのと本来シンクの上にある吊り戸棚を壁にできるだけ低く設置しました。それだけで対面側はオープンな感じになり収納は低い位置で使えて一番のポイントは奥のカウンターの使い勝手のよさです。ウントアの使い勝手、鍋やかん、ミキサーなどをおいたり意外と便利に使えます。このようにちよつとした工夫で楽しいキッチンを創ることができます。今年はキッチン創りが楽しみになりそうですね。



北村工務店



住：米原市顔戸 1361-20  
 Tel: 0749-50-3208  
 直通電話 090-5050-1093  
 営：8:00~21:00  
 休：無休 駐：あり  
 URL: <http://e-takumido.com>